

## 第1回総会意見整理表

	意見	今後の方向性
1	ICT、AIなどのテクノロジーをどう取り込んでいくのか、もっと検討していく必要があるのではないかと。教育や福祉などあらゆる分野で活用が見込まれるもの。重要な問題であり、専門家を追加招集すべきでは。	今後の市政における「課題」としてとらえ、施策の効率性の向上・効果の向上のために、いかに取り入れるかを「高品質経営市役所」の中に位置付ける方向で、第1部会で審議する。専門家の追加招集については、高品質経営市役所を審議していく中で、追加招集等が必要となれば、改めて検討する。
2	SDGsの達成に向けて、さいたま市としてどうするかを計画に位置付けるべきではないか。	今後の市政における「課題」としてとらえ、SDGsへの貢献について、「重点戦略3 このまちを未来に引き継ぐための持続可能なまちづくりの戦略」の中に位置付ける方向で、第1部会で審議する。
3	重点戦略の、4つの強み、2つの優位性は、具体的に表現しないと解らないのではないかと。	今後は、分かりやすいように「環境 健康・スポーツ 教育」という4つの強みを生かした「幸せ」を実感できる戦略、「交通の要衝 災害に強い」という2つの優位性を生かし、市民や企業から選ばれ、成長・発展する戦略」と表現する。
4	重点戦略について、良い点を伸ばすという考え方で良いのか、課題への対応も考えていくべきではないかと。	重点戦略の考え方については、第1部会で審議する。
5	どういった生活が「上質な生活」なのか、どういう活動をするのが「東日本の中核」なのか、将来都市像を具体化する必要があるのではないかと。	将来都市像の具体化については、重点戦略の在り方とともに検討する方向で、第1部会で審議する。
6	健康は非常に重要な分野である。健康・スポーツとの考え方で良いのか。スポーツだけでなく、人とのコミュニケーションや居住環境など、幅広い分野に関わるのではないかと。	人とのコミュニケーションや居住環境など、「健康」の分野を幅広く捉えた場合、様々な分野にまたがる内容となり、分野別計画として検討することにそぐわないことから、第1部会において重点戦略への位置づけを検討する。また、第1部会における検討結果を踏まえ、健康・スポーツの分野の考え方については、第2部会で検討する。